

特集：おらほの農地集積

あさくさ
東和町 浅草地区

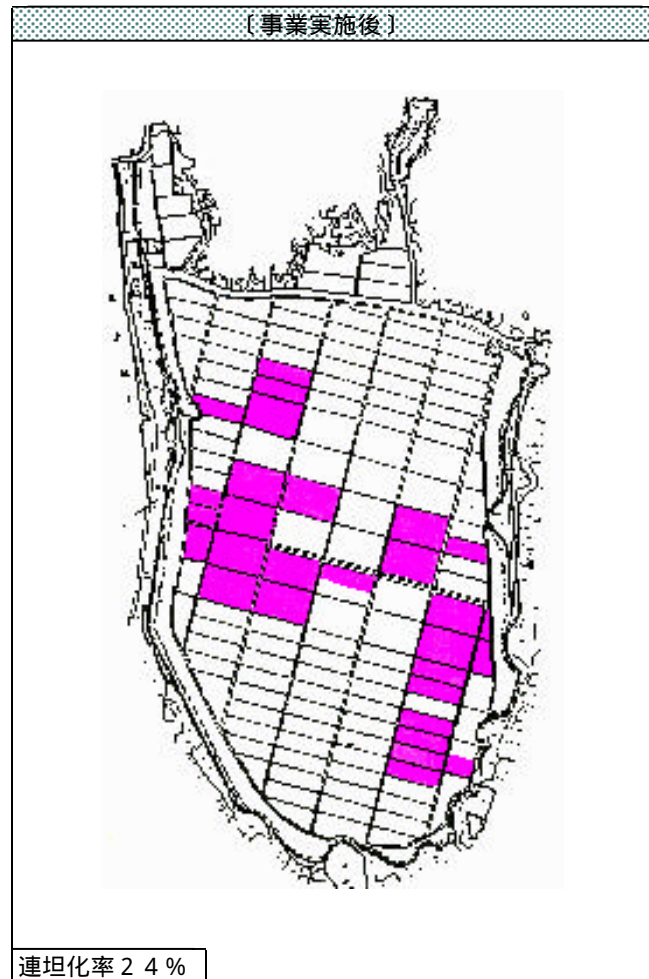
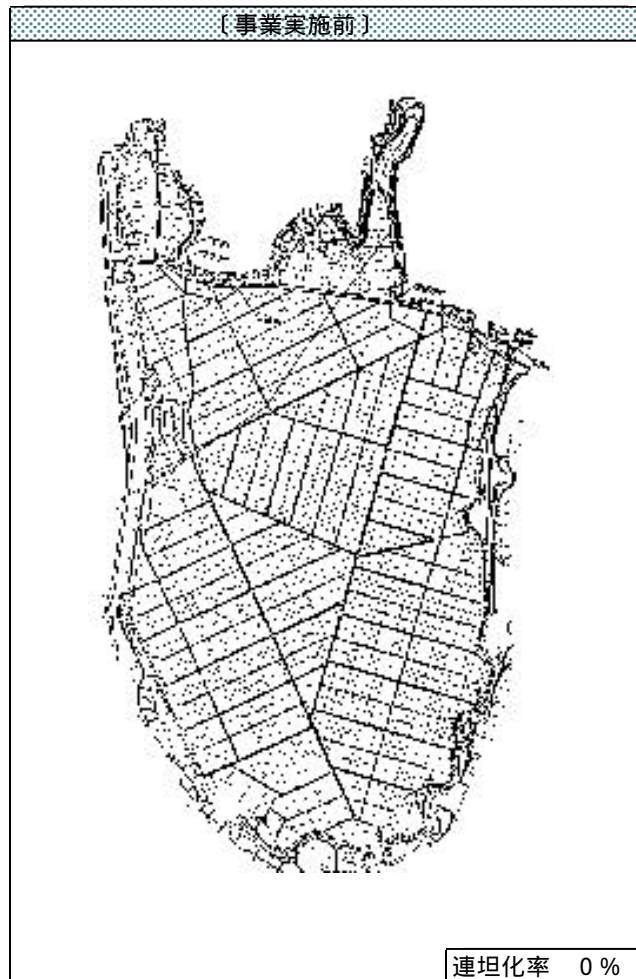
県営ほ場整備事業（担い手育成型）

単年度（9年度）で地区の全面積を区画整理

採択2年目で面工事完了
平成10年度の連担化率24%達成



地区の概要	
所在地：登米郡東和町 関係土地改良区：登米郡東和町土地改良区 工期：H8～H12 受益面積：80.5ha 総事業費：1,401百万円 平成9年度までの事業費：985百万円（含H9補正80百万円） 進捗率 70% 平成10年度当初事業費：120百万円（79%）	受益者数：162人 担い手：4人 生産組織：1組織 目標集積面積：41.5ha H10.3月末集積増加率13.9% 推進体制：浅草地区土地利用調整推進会議 推進方法：意向調査結果により農作業受委託の調整を行っている



「連担化率」とは、基幹工種実施済み区域に占める担い手が経営する（基幹3作業以上の農作業受託も含む）2ha以上の連担団地の面積の割合のことです。

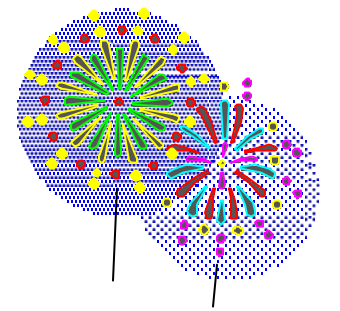
浅草地区住民のほ場整備に対する期待と熱意が高じて
浅草耕土と先人者に感謝し、未来に夢を翔けるまつり」
の開催となりました。

イベントは、去る4月25日（土）小雨のばらつく悪天候にも拘わらず、ほ場整備後の水田の一角を会場に、浅草心和会、浅草実行組合の主催により午後6時、耕土に感謝する神事に始まり、鏡割り、西郡太鼓伝承会の披露等の後の打ち上げ花火までの約3時間30分を地区住民総参加により盛大に開催されました。

イベントでは、昭和31年に建設省により北上川に錦桜橋が架けられたときに行われた以来の仮装女相撲の出演もあり、同地区住民のほ場整備に対する意識は錦桜橋に匹敵するものとの事でした。



子供達による歌の発表会
（将来の担い手の声天まで届け！）



会場をおおいにわかせた婦人出演の仮装女相撲



今後の取り組みについて

このイベントを実行したことにより地区住民の結束は益々強まったので、今後この結束を糧に農地集積指導センターや宮城県農業公社等の支援・指導を受け、土地改良区が中心となり意欲ある農業者が地域農業の担い手となるよう、一層農地の集積に取組み農業農村活性化計画の目標値の達成を旨とします。

問い合わせ先

○迫農林振興事務所農業農村整備部農地集積指導チーム TEL:0220-22-6111（内線453） FAX:0220-22-6015